

Jean-François Guerry

ジャン・フランソワ・ゲリー

「流木」

映像編集：遠藤龍
音：福島諭

2020/12/8-27

tue. sun.

2020.03.23

映像展示 2020/2021 〈観覧無料〉

砂丘館

mikkyoz 015

2021/1/5-24

tue. sun.



ジャン-フランソワ・ゲリー Jean-François Guerry

1943年スイス生まれ、パリで育つ。スイス大使館の文化担当官として東京、ニューヨークで勤務した後、90年辞職しフリーの写真家となる。91年から新潟市に在住。ギャラリーワタリ(東京・90年)、羊画廊(新潟・98年)、Arterage Modem Art Gallery(ウラジオストク・ロシア・99年)、新潟絵屋(新潟、2000年)、たけうち画廊(新潟、2004年)で個展。『週刊新潮』、新潟日報などに写真と文を発表。著書に『旅の虫』(2000年 新潟日報事業社)『パリでまた逢おう CI VEDIAMO』(2004年 同)。

mikkyoz

le+遠藤龍 2009年より映像、音響を用いた展示とライブパフォーマンスを中心に活動。

恒例となったmikkyozの映像+音の展示に加え、この冬の砂丘館では、新潟市在住の写真家ジャン-フランソワ・ゲリーが2020年の1月～5月に新潟県の海岸で撮影した「流木」シリーズを映像(スライドショー)形式で展示する。

私の印象に残るジャン-フランソワ・ゲリーの写真展は2000年7月に新潟絵屋で開催した「L'Appel du Large 遠い海の呼び声」と題された新潟西港に着岸する船を撮った作品を並べたものだった。あれから20年がたつ。

ときどき新潟の町でゲリーさんを見かけたり、向こうが気が付いてくれたりして、立ち話をしたが、写真はもう撮らないことにした、動画に夢中になっている、文章を書くことに熱中していると聞いていたので、もう新作の写真は見られないのかと残念に思った。

その間、世界は彼が親しんだフィルムから、デジタル写真の時代に急激に変わってしまった。ゲリーさんはそんな時代にも違和感を覚えているようだった。

今年になって「流木」の写真を撮ったので見てほしいと言われた。

バイクで冬の柏崎や巻などの海岸にかけたとき、流れ着いた無数の流木にカメラを近づけ、ファインダーをのぞくと驚愕すべき光景があらわれた。それから4か月あまり、何十回も冬と春の海に通って撮影を続けた。時

間が消えたように。そうして収獲した数百枚のカットから、ゲリーさんが選んだ100点の画像を見たとき、私もその興奮を共有した。あの船の写真のように、ジャン-フランソワ・ゲリーでなければ撮れない写真が、新しい産声を上げていた。流木たちの枝に、肌、股に、旅に生きた一人の人生が、内面が、感情や情動が見事に、直截に、浮かび上がっている。「これらの木々は、なんと生き生きと死んでいるのだろう!」と、画像を見ながら、思わず叫んでいた。

mikkyozの構成メンバーの一人、遠藤龍は、新潟デザイン専門学校でジャン-フランソワ・ゲリーの授業を受けた。教え子である。彼の近年の動画と、leの音は、実験映像の域を超えて一つの寡黙な生命体のような独自性を持ち始めてきた。流木の写真を映像形式で展示するにあたって構成を遠藤に依頼し、あわせて「音」をこの夏に砂丘館で印象的なライブを行った福島諭に依頼した。

映像のなかのコメントでゲリーが語っているように写真も、動画も「白紙から新しい形を生み出すことができず」、「できるのは、すでに存在している形を借りて、自分の独特の視線を示すことだけだ」。

新潟という、私たちが身を置く「すでに存在している」土地から、目を驚かす新しい光景をつかみ出すひとりの写真家と、ひとつのユニットの新作を、続けて紹介できるのは僥倖だ。(大倉 宏)

ギャラリートーク

2020/12/26sat.
15:00-16:30

ジャン-フランソワ・ゲリー
遠藤 龍 / 福島 諭
聞き手: 大倉宏(砂丘館館長)

定員15名 / 参加費500円 / 要申込
砂丘館へTEL・FAX (025-222-2676)
Eメール(sakyukan@bz03.plala.or.jp)

会場:砂丘館ギャラリー(蔵)

9:00-21:00

休館日:月曜日(1/11は開館)、12/28~1/3、1/12

新潟市中央区西大畑町5218-1 tel.025-222-2676

E-mail sakyukan@bz03.plala.or.jp

新潟駅万代口より浜浦町線C2系統 又は
観光循環バス「西大畑坂上」下車徒歩1分

※砂丘館には駐車場がありません。
また、周辺の道路は駐車禁止です。
公共交通機関をご利用ください。

※新潟市西堀地下駐車場をご利用の方は
駐車券提示にて1時間分の無料券を差し上げます。



砂丘館

山形県新潟市東区西大畑町

指定管理者:新潟絵屋・新潟ビルサービス特定共同企業体

*新型コロナウイルス感染防止のためマスクの着用をお願いします。
*トーク当日は検温を実施させていただきます。

私たちは砂丘館の自主事業を応援しています。

